

かんけいかくい
関係各位

だい かい れいわ ねんど ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
第48回 令和8年度 長崎県アビリンピック（障害者技能競技大会）

きょうぎさんかりゅういじこう
ビルクリーニング競技参加留意事項

はじめに

れいわ ねんど かいさい せんしゅおよ かんけいしゃ ねちゅうしょうよぼう こうそくじかんなど しんたいきふたんけいげん
令和8年度の開催にあたり、選手及び関係者の熱中症予防、拘束時間等の身体的負担軽減のために、

きょうぎていいん にん かいさい
競技定員を10人とし開催いたします。

ビルクリーニング競技では、審査委員の紹介や会場内の注意事項等の説明を行います。

きが ひつよう ひと こういしつ さぎょうぎ うご ふくそう きがえ じ ふん
着替えが必要な人は、更衣室で作業着など動きやすい服装に着替うえで、9時25分までにビルクリーニ

きょうぎかいじょう きょうぎさんかうけつけ しゅっせきかくにん おこな きょうぎじゅん いっぱんてき じこう
ング競技会場で競技参加受付で出席確認を行ってください。競技順決め等の詳細は、「一般的な事項」

の「B ビルクリーニング競技会場への集合時間等について」に記載しておりますのでご確認願います。

きょうぎしゅうりょうご しんさけっかはっぴょう ふく へいかいしき おこな しんさいいん こうひょう おこな
なお、競技終了後、審査結果発表を含む閉会式は行いませんが、審査委員による講評を行います。

すべ くだい しゅうりょう せんしゅ しょうなど こうひょう き きたく ばあい せんしゅひかえしつ
全ての課題が終了した選手で、私用等により講評をお聞きにならず帰宅される場合は、選手控室ス

タップに「ゼッケン」と「くじ」を返却のうえ、「お名前」、「所属団体先名称」、「帰宅する旨」お伝えい

ただき、お気をつけてお帰りください。

しんさけっか ごじつ とうきこうながさきしぶ にゅうしょうしゃ こうひょう
審査結果は、後日、当機構長崎支部ホームページにて入賞者のみ公表いたします。

ながさきけん きょうぎ きんしょうじゅしょうしゃ ぜんこくたいかい すいせんたいしょう
長崎県アビリンピック ビルクリーニング競技における金賞受賞者は、全国大会への推薦対象となり

ますが、全国大会に推薦する競技レベルに達していないと判断される課題がある場合には、金賞を設けな

いことがあることにご留意願います。

体調がすぐれない場合は、お近くのスタッフに申し出てください。

きんじこう 禁止事項

- 競技時間中にほかの人から指導や助言を受けてはいけません
- ほかの選手やスタッフの妨害をしてはいけません
- 競技時間に遅刻、及び競技時間中に許可なく席を離れてはいけません。やむを得ず席を離れる場合は、競技スタッフにお声かけをお願いします
- 故意に備品や機材等を棄損させてはいけません
- その他、大会運営や競技実施に支障をきたす恐れがある行為等をしてはいけません

いっばんでき じこう 一般的な事項

A、競技内容、採点方法、入賞者の決定について

➤ 競技内容

1. 競技課題、競技時間などの競技内容は、別添「第48回令和8年度長崎県アビリンピック(障害者

技能競技大会)ビルクリーニング競技課題作業要領」でご確認ください。

なお、作業は安全で無理のない姿勢で行うように努めてください。

2. 課題1 繊維床清掃作業 で使用する真空掃除機の仕様は、別紙3 (参考)写真をご確認願います。

3. 課題2 弾性床清掃作業及び机上拭き作業 で使用した「モップ房」と「青色タオル(水拭き用)」につ

いては、審査対象項目ではありませんが、選手自身で水洗いし、固めに絞ったうえで、選手誘導ス

タッフに返却するようご協力をお願いします。

➤ 採点方法及び配点

各競技課題が定めた作業項目について「作業動作(手順)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」

「作業準備」の5つの面から加点方式により採点します。なお、「作業時間」を超過した場合、超過し

いこう おこな さぎょう かねん
以下で行った作業については加算されないことにご留意願います。

はいてん かだい せんいゆかせいそうさぎょう てんまんてん しんさいいん めいあ てん めい かだい だんせい
配点は、課題1「繊維床清掃作業」は280点満点(審査委員1名当たり140点×2名)、課題2「弾性

ゆかせいそうさぎょうおよ きじょうふ さぎょう てんまんてん しんさいいん めいあ てん めい ごうけい てん
床清掃作業及び机上拭き作業」は420点満点(審査委員1名当たり210点×2名)、合計700点
となります。

➤ にゅうしょうしゃ けつてい
入賞者の決定

ごうけいとくてん たか せんしゆ きんしょう ぎんしょう どうしょう こうほしゃ しんさいいん じむきょく すいせん
合計得点の高い選手から「金賞」、「銀賞」、「銅賞」の候補者として審査委員より事務局に推薦し、

じむきょく じゆしょうしゃ けつてい かだい さぎょうじかん さだ
事務局にて受賞者を決定します。なお、課題ごとに作業時間が定められていることから、課題1又は

さぎょうじかん ちょうか せんしゆ にゅうしょうしゃこうほ
課題2のいずれかの課題の作業時間を超過した選手については、入賞者候補とはならないことにご

りゅういねが
留意願います。

ぜんこくたいかい すいせん きょうぎ たつ はんだん かだい ばあい きんしょう もう
また、全国大会に推薦する競技レベルに達していないと判断される課題がある場合には、金賞を設け
ないことがあります。

B、きょうぎかいじょう しゅうごうじかん
ビルクリーニング競技会場への集合時間等について

➤ きょうぎかいじょう じ ふん さんかうけつけ きょうぎじゆん き ひ
ビルクリーニング競技会場で9時25分までに、参加受付と競技順を決めるクジを引いてください。

そのあと選手控室に移動し「くじ」と同じ番号のゼッケンが置いてある席が待機席となります。選手控室

等でゼッケンを着用し、オリエンテーション開始の案内があるまで待機してください。私用等により

りせき ばあい かいし まえ せき もど
離席する場合は、オリエンテーション開始の前までに席にお戻りください。なお、「くじ」と「ゼッケン」

きょうぎしゅうりょうご きょうぎ かいしゅう せんしゆじしん ほかん
は競技終了後に競技スタッフが回収しますので、それまで選手自身で保管してください。

かいし あんない すみ きょうぎかいじょう いどう ねが
オリエンテーション開始の案内がありましたら速やかに競技会場へ移動をお願いします。

せんしゆひかえしつ にゅうしつ せんしゆ たいちょうふりよう ばあい のぞ きょうぎかんけいしゃ かぎ
選手控室への入室は、選手が体調不良の場合を除き、競技関係者に限らせていただいております。

ちやくよう さい てつだ ひつよう ばあい にゅうしつまえ ちやくよう きょうりょく ねが
す。ゼッケン着用の際にお手伝いが必要な場合は、入室前に着用するようご協力をお願いしま
す。

➤ きょうぎかいしじかん す きょうぎさんかうけつけ お ひと きょうぎゆうどう こえ おう
競技開始時間を過ぎても競技参加受付が終わっていない人や、競技誘導スタッフの声かけに応じない

ひと きょうぎじゅん い か きょうぎ しんこう りゅういねが
人は、競技順を入れ替えて競技が進行されることにご留意願います。

C、競技進行と競技会場への誘導について

➤ オリエンテーション後の競技開始時と途中休憩後の競技開始時のみ、課題1と課題2を同時に進行します。

かだい かだい きょうぎじかん こと きょうぎ しゅうりょうじかん こと りゅういねが
課題1と課題2では、競技時間が異なるため競技の終了時間が異なることにご留意願います。

ばんごう
クジ番号(ゼッケン番号)「1」~5」のグループ1(1)」と、「6」~10」のグループ2(2)」に分け、グ

ばんごう わか せんしゅ きょうぎ じっし きゅうけいご い か のこ
ループごとのクジ番号(ゼッケン番号)の若い選手から競技を実施し、休憩後にグループを入れ替え残

きょうぎ じっし
りの競技を実施します。

かだい おこな きゅうけいじかん はさ かだい じっし
(1のグループは、課題1を行ったあと、休憩時間を挟んで課題2を実施)

かだい おこな きゅうけいじかん はさ かだい じっし
(2のグループは、課題2を行ったあと、休憩時間を挟んで課題1を実施)

➤ 課題1と課題2の競技を最初に行う選手2名と、次に競技を行う選手2名は競技会場内の指定

ばしょ しず たいき せんしゅ きょうぎゆうどう ゆうどう したが せんしゅひかえつ してい
場所で静かに待機してください。ほかの選手は、競技誘導スタッフの誘導に従い選手控室の指定

ばしょ しず たいき
場所で静かに待機してください。

せんしゅ いれか きょうぎゆうどう おこな こえ せんしゅ すみ きょうぎかいじょう いどう
選手の入替えは競技誘導スタッフが行います。声をかけられた選手は速やかに競技会場へ移動

ねが
をお願いします。

D、更衣室、選手控室の利用上の留意事項について

➤ 着替えが必要な人は更衣室を利用してください。

➤ 更衣室に私物の保管場所はありません。ほかの利用者の私物との混同・混入及び紛失・盗難防止のため、移動の際は必ず持ち出してください。なお、紛失・盗難等について主催者は責任を負いません。

いどう さい かなら も だ ふんしつ とうなんなど しゅさいしゃ せきにん お
め、移動の際は必ず持ち出してください。なお、紛失・盗難等について主催者は責任を負いません。

➤ 更衣室と選手控室は、ほかの選手も利用します。また、感染症対策のため、窓を開けて換気を行う

ばあい
場合があります。

- 熱中症予防のために、こまめな水分補給に努めてください。
- 競技の公平性の確保のため、選手が体調不良の場合を除き、ビルクリーニング競技が終了するまでは選手への声掛け(内容が競技と関係あるか否かは問いません)と選手控室への出入りはお控えいただきますようご理解とご協力をお願いいたします。

かんせんしょうたいさく E、感染症対策について

- マスクの着用は、保護者や所属先団体引率者と相談するなどし、各自の判断でお願いします。マスクの保管についても各自で行ってください。
- 競技会場出入口に手指消毒液を準備していますので、適宜ご利用ください。

いんそつしゃ かんらん かぞく ねが F、引率者、観覧されるご家族等へのお願い

- 動画撮影、写真撮影について
撮影される場合、選手の集中を妨げる可能性があるフラッシュが発光しないように機器を調整のうえ観覧スペースでの撮影をお願いします。また、三脚などを利用する場合、ほかの観覧者の迷惑にならないよう配慮も併せてお願いします。なお、報道関係者(腕章あり)が必要に応じ競技床の近くで撮影する場合がありますことにご留意願います。
- 選手への声掛け、選手控室への出入りについて
競技の公平性の担保のため、選手が体調不良の場合を除き、ビルクリーニング競技が終了する

までは選手への声掛け(内容が競技と関係あるか否かは問いません)と選手控室への出入りはお控

えいただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

きょうぎ
ビルクリーニング競技タイムテーブル

きょうぎしゅうりょうご しんさけつか はっぴょう ふく へいかいしき おこな しんさいん こうひょう おこな
・競技終了後、審査結果の発表などを含む閉会式は行いませんが、審査員による講評を行います。

しようとう こうひょう き かえ ばあい せんしゅひかえしつ へんきやく
私用等で講評を聴くことができず、お帰りになる場合は、選手控室スタッフに「くじ」と「ゼッケン」を返却

なまえ しょぞくだんたいめいしやう きたく むね つた き つ かえ
のうえ「お名前」、「所属団体名称」、「帰宅する旨」を伝えいただき、お気を付けてお帰りください。

<p>そうごううけつけ 総合受付：</p> <p>きょうしつとう かい 教室棟 1階</p>	<p>8：50～ 9：20</p>	
<p>きょうぎ ビルクリーニング競技</p> <p>さんかうけつけ 参加受付：</p> <p>だい じっしゅうとう かい 第2実習棟 2階</p> <p>くうちやうじっしゅうしつ 空調実習室</p>	<p>8：55～ 9：25</p>	<p>きが ひつよう ひと こういしつ さぎょうぎ うご ふくそう きがえ 着替えが必要な人は更衣室で作業着など動きやすい服装に着替えて</p> <p>じ ふん きょうぎかいじやう さんかうけつけ から9時25分までにビルクリーニング競技会場の参加受付で</p> <p>しゅっせきかくにん きょうぎじゆん き ひ 出席確認と競技順を決める「くじ」を引いてください。その後、</p> <p>せんしゅひかえしつ いどう ねが 選手控室に移動をお願いします。</p>
<p>せんしゅひかえしつ 選手控室：</p> <p>だい じっしゅうとう かい 第2実習棟 2階</p> <p>きょうしつ 教室2</p>	<p>8：55～ 9：30</p>	<p>おな お せき たいきせき 「くじ」と同じゼッケン番号が置いてある席が待機席となりま</p> <p>せんしゅひかえしつなど ちゃくよう きょうぎ す。選手控室等でゼッケンを着用し、競技スタッフからオリ</p> <p>かいし あんない たいき エンテーション開始の案内があるまで待機してください。</p> <p>ちゃくよう さい てつだ ひつよう ばあい せんしゅひかえしつ ゼッケン着用の際にお手伝い必要な場合、選手控室への入室</p> <p>せんしゅ しんさいいん きょうぎ ほうどうかんけいしや を選手、審査委員、競技スタッフ、報道関係者に限らせていた</p> <p>にゅうしつまえ ちゃくよう すず だいている関係上、入室前に着用することをお勧めします。</p> <p>きょうぎしゅうりょうご きょうぎ かいしゅう 「くじ」と「ゼッケン」は競技終了後に競技スタッフが回収</p> <p>せんしゅじしん たいせつ ほかん します。それまで選手自身で大切に保管してください。</p>

<p>オリエンテーション</p>	<p>9:30～ 9:40</p>	<p>きょうぎ あんない したが きょうぎかいじょうない いどう 競技スタッフの案内に従い競技会場内に移動してください。</p> <p>しんさいいんしょうかい ちゅういじこうとう せつめい おこな 審査委員紹介、注意事項等の説明を行います。</p>
<p>きょうぎかいし 競技開始</p>	<p>9:40～ 10:50</p>	<p>ばんごう かた きょうぎ あんない したが ゼッケン番号 1 と 6 の方は、競技スタッフの案内に従い、</p> <p>きょうぎゆか いち たいき 競技床のスタートラインの位置で待機してください。</p> <p>ばんごう かた きょうぎかいじょうない たいきばしょ たいき ゼッケン番号 2 と 7 の方は、競技会場内の待機場所で待機して下さい。</p>
<p>きゅうけい 休憩</p>	<p>10:50～ 11:00</p>	<p>いがい せんしゆ きょうぎ あんない したが せんしゆひかえしつ 以外の選手は競技スタッフの案内に従い選手控室に</p> <p>いどう していばしょ たいき 移動し指定場所で待機してください。</p>
<p>きょうぎしゅうりょうよてい 競技終了予定</p>	<p>11:00～ 12:10</p>	<p>せんしゆひかえしつ たいき せんしゆ きょうぎ こえ か 選手控室で待機している選手には、競技スタッフが声を掛けま</p> <p>すみ きょうぎかいじょうない いどう す。速やかに競技会場内に移動してください。</p> <p>きゅうけいご きょうぎかだい いれか じゆん きょうぎ じっし 休憩後に競技課題を入替え ～ の順で競技を実施します。</p> <p>けっせき にんずう へんどう ばあい じょうき なが へんこう しょう 欠席等により人数が変動した場合には、上記の流れに変更が生</p> <p>ばあい りゅういねが じる場合があることにご留意願います。</p> <p>ねっちゅうしょうたいさく すいぶんほきゆう かくじ おこな 熱中症対策のために、こまめな水分補給を各自で行って</p> <p>ください。</p> <p>たいちょう すぐ ばあい ちか もう で 体調が優れない場合には、近くのスタッフに申し出てください。</p>
<p>こうひょう 講評</p>	<p>12:20～ 12:30</p>	<p>きょうぎしゅうりょうご しんさいいん こうひょう おこな こうひょう き 競技終了後に審査委員による講評を行います。講評をお聞</p> <p>せんしゆ しょぞくだんたいとう かんけいしゃ かた せんしゆひかえしつ きになりたい選手と所属団体等の関係者の方は選手控室で</p> <p>たいき こうひょう かんけいしゃ かがた 待機してください(講評は、関係者の方々もお聴きいただけます)。</p>

れいわ ねんど だい かい ながさきけん しょうがいしゃぎのうきょうぎたいかい
令和8年度 第48回 長崎県アビリンピック(障害者技能競技大会)

きょうぎかだいさぎょうよりょう
ビルクリーニング競技課題作業要領

はじめに

れいわ ねんど きょうぎ ながさき どりつぎょうせいほうじんこうれい しょうがい きゅうしょくしゃ
令和8年度のビルクリーニング競技は、ポリテクセンター長崎(独立行政法人高齡・障害・求職者

こようしえんきこうながさきし ぶ だい じっしゅうどう かいこうちょうじっしゅうしつ かだい せんいゆかせいそうさぎょう さぎょうじかん ぶん
雇用支援機構長崎支部) 第2実習棟 2階空調実習室にて「課題1 ; 繊維床清掃作業(作業時間7分)」

かだい だんせいゆかせいそうおよびきょうせいそうさぎょう さぎょうじかん かだい じっし きょうぎ
と「課題2 ; 弾性床清掃及び机上清掃作業(作業時間10分)」の2つの課題で実施します。なお、競技

しんさいいん きょうぎ しんこう しじ したが
は審査委員と競技スタッフで進行しますので、その指示に従ってください。

とうじつ きょうぎさんかりゅういじこう べっし けいさい とうじつ
当日のスケジュールを、ビルクリーニング競技参加留意事項の別紙1に掲載しておりますが、当日の

てんこうなど えいきょう しんこう えいきょう で かのうせい りゅうい
天候等の影響により進行に影響が出る可能性があることにご留意ください。

さんかせんしゅ あんぜん むり しせい こころが かくかだい さだ せいげんじかんない さぎょう かんりょう
参加選手は、安全で無理のない姿勢を心掛け、各課題が定める制限時間内に作業を完了するように

つと きょうぎぜんご しゅし しょうどく ちゃくよう せんしゅこじん ほんだん
努めてください。また、競技前後の手指の消毒とマスクの着用は選手個人の判断となっていることに

りゅういねが
もご留意願います。

きょうぎちゅういじこう 競技注意事項

きょうつうじこう [共通事項]

1. 使用資機材について

きょうぎ しょう しきざい べっし しょうしきざいちらんひょう かくにん かだい さぎょうしょうしょ
競技で使用する資器材は、別紙2 使用資機材一覧表をご確認いただき、課題ごとの作業仕様書

べっし べっし したが さぎょう おこな
(別紙3、別紙4)に従い作業を行ってください。

2. 競技時間と声掛等について

きょうぎじかん こえかけなど
競技時間は、課題1 は7分、課題2 は10分と決まっています。

かだい しんさいいん しきざい じゅんび こえか あと しょうしきざい
どちらの課題も、審査委員からの「資機材の準備をはじめてください」の声掛けの後、使用資器材

ふそく な みずか てんけん かくにん しんさいいん しきざい じゅんび かんりょう しんこく
に不足が無いことを自ら点検・確認のうえ、審査委員に資機材の準備が完了したことを申告してく

しょうしきざい ふそく ばあい しきざいたんどう もう で
ださい。なお、使用資器材に不足がある場合は資器材担当スタッフに申し出てください。

さぎょうかいし しんさいいん さぎょう こえか あと せんしゅみずか さぎょう
作業開始は、審査委員の「作業をはじめてください」の声掛けの後、選手自ら「作業をはじめ

しんこく しんこく う さぎょう かいし
ることを申告(申告を受けタイマーがスタート)」したうえで作業を開始してください。

かだい のこ ふんまえ かだい のこ ふんまえ のこ じかん きさい せんしゅ しんさ
課題1 は残り2分前、課題2 は残り3分前に、それぞれの「残り時間を記載したカード」を選手と審査

いいん み かり かが きょうぎじかんでい さぎょう かんりょう つと
委員に見えるようにタイマー係が掲げますので、競技時間内に作業が完了するよう努めてください。

きょうぎしゅうりょうじかん たっ ばあい きょうぎじかん かだい ふん かだい ふん きさい
競技終了時間に達した場合、各競技の「競技時間(課題1 は7分、課題2 は10分)を記載したカード」

せんしゅ しんさいいん み かり かが さぎょう また のこ さぎょう すく
を選手と審査委員に見えるようにタイマー係が掲げますので作業をやめるか又は、残り作業が少な

ばあいなど さぎょう けいぞく きょうぎじかん す おこな さぎょう ひょうか
い場合等は作業を継続してもかまいません。ただし、競技時間を過ぎて行った作業は全て評価され

りゅういねが しんさいいん さぎょう しゅうりょう など こえか
ないことにご留意願います。また、審査委員より「作業を終了してください」等の声掛けがあった

ばあい ただ さぎょう しゅうりょう
場合は、直ちに作業を終了してください。

3. 使用資機材は、支給されたもの以外は使用できません。(詳細は別紙2をご参照願います)

4. 採点は、「作業準備」、「作業動作(手順・姿勢)」、「仕様誤り」、「作業態度」、「作業時間」の5面で評価します。

作業は安全で無理のない姿勢で行うよう努めてください。作業を行う際に、安全ではない又は、

無理な姿勢であると審査委員が判断した場合、その作業項目は評価されません。

5. 作業手順について

・課題1の作業手順は、別紙6 繊維床清掃作業手順を確認してください。

・課題2の作業手順は、別紙7-1 乾式モップ作業手順、別紙7-2 水拭きモップ作業手順、

別紙7-3 机上拭き作業手順で各作業手順を確認してください。

・課題においてイスの上げ下ろしが必要な場合は、安全に配慮して行ってください。

6. 服装は作業に適したものを着用してください。

7. 作業ごとに入退室を行う際には会釈(軽く挨拶や礼)をしてください。

8. 資機材の確認作業が完了したことの申告、作業開始前後の申告、入退室の際の挨拶は競技者自身で行ってください。なお、声を出すことが困難な場合は拳手による意思表示で構いません。

9. 上記8以外は、競技中に声を出さないでください。

かだい せんいゆかせいそうさぎょう じかん ぶん
課題 1：繊維床清掃作業（時間：7分）

さぎょう しょうさい べっし べっし しんくうそうじき しょう べっし さんこう さんしょう
作業の詳細は、別紙3と別紙6を、真空掃除機の仕様は別紙3(参考)を参照してください。

1. 作業面積は16m²(4m×4m)とし、幅木により区画します。
2. カーペット床の吸塵作業です。
3. 床のゴミは「シュレッダーで裁断した紙屑」を50ml程度まいたものとします。
4. 使用資機材は指定保管場所に置かれています。
5. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。
6. 指定保管場所から使用資機材を移動し、使用資機材の動作確認を行ってください。
7. 作業場所にある机は移動させないでください。
8. 作業終了後は、使用した資機材を指定保管場所へ片付けてください。
9. 競技で使用する真空掃除機(全国大会に準拠)の仕様については、別紙3(参考)に写真を掲載しております。参考にしていただければ幸いです。

かだい だんせいゆかせいそうおよ ぎじょう ぶ さぎょう じかん ぶん
課題 2：弾性床清掃及び机上拭き作業（時間：10分）

さぎょう しょうさい べっし べっし さんしょう
作業の詳細は、別紙4と別紙7-1～7-3を参照してください。

1. 作業面積は16m²(4m×4m)とし、幅木により区画します。
2. 塩化ビニール系床面の除塵・拭き・ゴミ処理及び机上拭き作業です。
3. 課題で使用する資機材は作業カートの上に準備されています。不足がないか点検し、不足している場合は競技スタッフに申し出てください。
4. モップ柄は、長さが調節できます。作業前に選手自身で適切な長さに調整してください。

5. 乾式モップヘッドにダスタークロスを取り付けてから作業用カートの上部に置いてください。

6. 床のゴミは「おがくず」を50ml程度まいたものとします。

7. 作業開始の挨拶の後、作業用カートを指定保管場所から移動してください。

8. 幅木の上には壁があるものとして作業を行ってください。

9. 作業場所にある机は移動させないでください。

10. 全ての作業が終わったら、作業用カートを指定保管場所に戻し、作業終了の挨拶をしてください。

11. 使用した資機材は、指定された場所へ片付けてください。

12. 採点には関係ありませんが、使用したラグ(モップ房)と水拭き用タオル(青色)は、選手自ら

水洗いし、固めに絞ってから競技スタッフに返却していただくようご協力をお願いします。

しょう しきざいいちらんひょう
使用資機材一覧表

かくきょうぎじょう じゅんぴ
1. 各競技場に準備されているもの

かだい
(1) 課題1

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうひょうじばん 作業表示板		1 個	さぎょうゆかめん 作業床面の そとがわ 外側に置か れています
しんくうそうしき 真空掃除機	がた がた ポット型 リンレイ RD エコ 2型	1だい 1台	きかい ほんたい 機械 本体の しやう 仕様は 別紙 3(参考)をご さんこう 参照願いま す。
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゅんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	1だい 1台	さぎょう ゆかめん 作業 床面に
イス	しきお パイプ式折りたたみ	きゃく 1脚	お 置かれてい ます。
ばこ ゴミ箱		こ 1個	

かだい
(2) 課題2

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうよう 作業用カート	ぎのうけんていしきざい じゅんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	
さぎょうひょうじばん 作業標示板		こ 1個	
ワンタッチ	しんしゆくえ ワンタッチアルミ伸縮柄	ほん 1本	さぎょう ひつよう 作業 に 必要

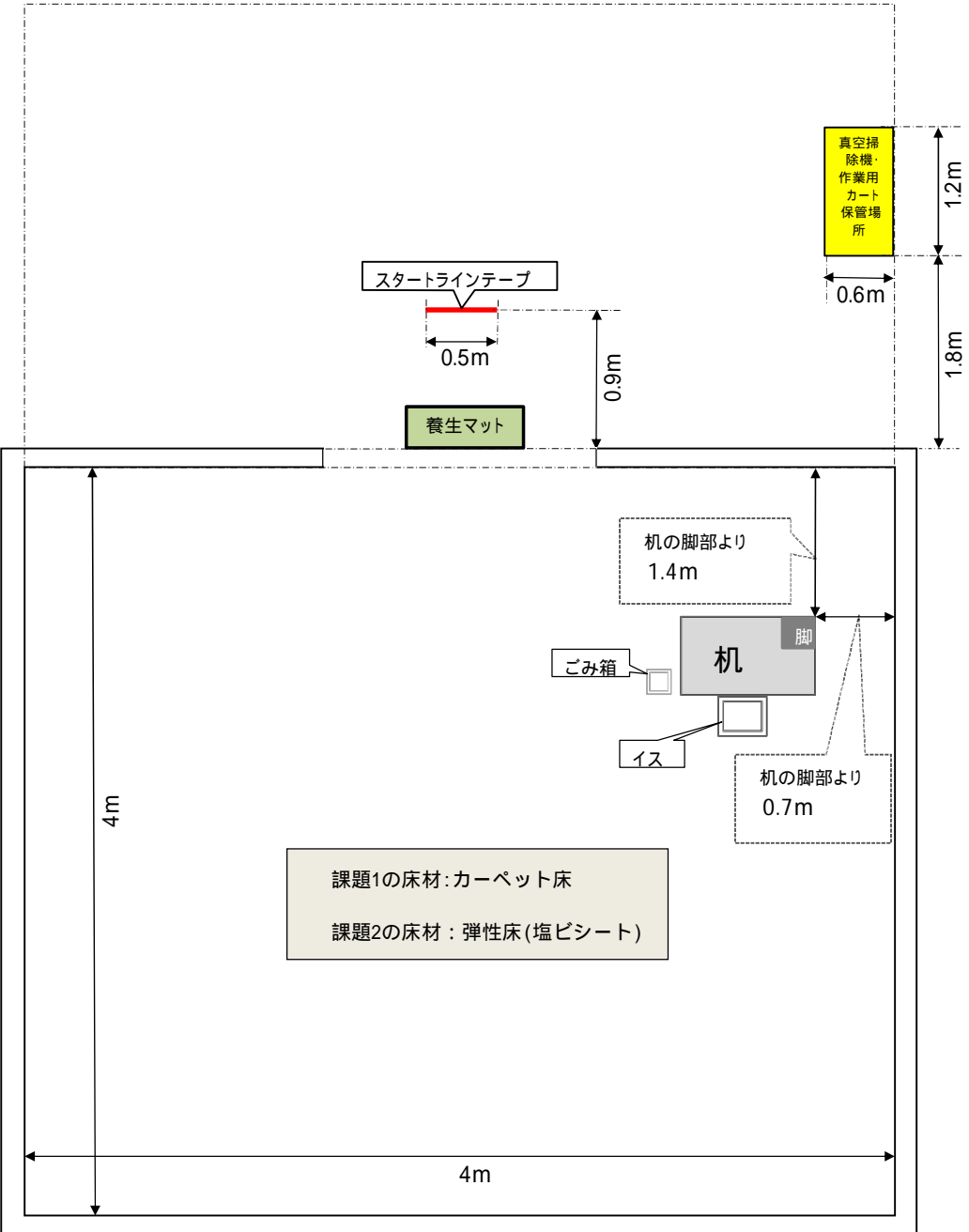
え モップ柄			しきざい な資機材が
ふさ ラゲ(モップ房)	しろいろ 260g 白色	まい 1枚	さぎょう 作業カート
こがた 小型ほうき	はばよう 30 cm幅用	ぼん 1本	うえ じゆんぴ の上に準備
かんしき 乾式モップヘッド	63 cm	こ 1個	されている
ぶんか 文化ちりとり	ぎのうけんていしきざい じゆんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	こ 1個	か、選手自身
タオル	むじ みすふ よう あおいろ まい 無地 水拭き用(青色) 1枚、 ふ よう はくしよく まい から拭き用(白色) 1枚	まい 2枚	かくにん で確認して ください。
ダスタークロス	はば ふしよくふ 69 cm幅の不織布	まい 1枚	
ぶくろ ビニール袋	ばこようかえふくる ゴミ箱用替袋	まい 1枚	
つくえ 机	ぎのうけんていしきざい じゆんきよ ビルクリーニング技能検定資機材に準拠	だい 1台	さぎょうゆかめん 作業床面に
イス	しきお パイプ式折りたたみ	きゃく 1脚	お 置かれています。
ばこ ゴミ箱		こ 1個	

2. 参加者が持参するもの

ひんめい 品名	すんぼう また きかく 寸法 又は 規格	すうりょう 数量	びこう 備考
さぎょうぎ じょう げ 作業着(上・下)		ちゃく 1着	
さぎょうぼう また さんかくきん 作業帽 又は 三角巾		こ 1個	
さぎょうくつ 作業靴		そく 1足	

(注意) 持参するものは、上記のものに限りませんが、予備を持参することは差し支えありません。

競技課題1、競技課題2、共通標準配置図(モデル)



課題1：繊維床清掃作業【時間：7分、作業手順は、別紙6繊維床清掃作業手順を参照】

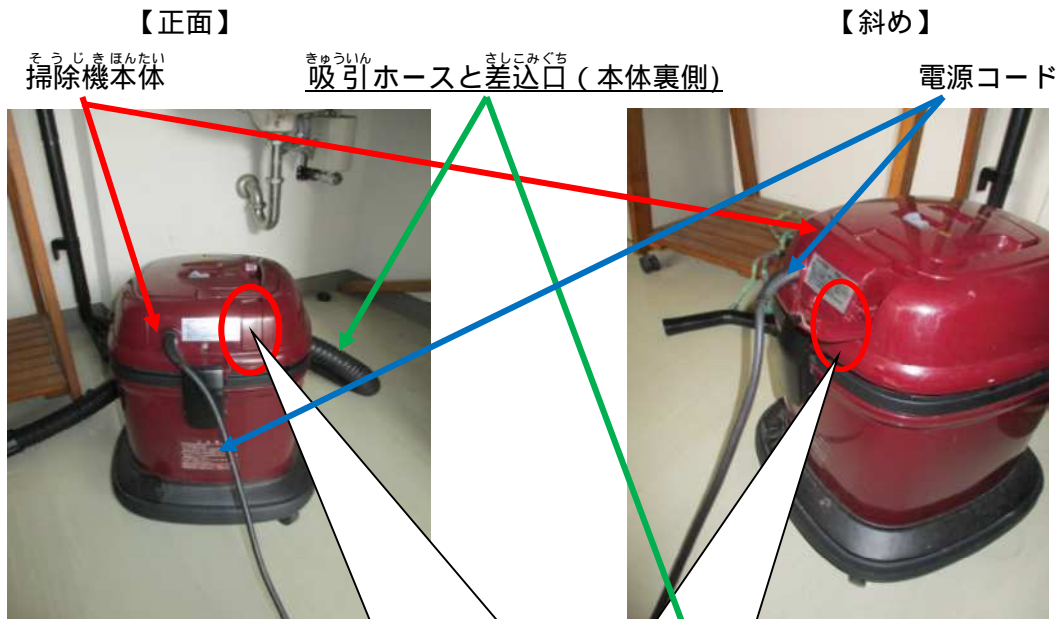
作業仕様(課題1) 安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	<ul style="list-style-type: none"> 作業に必要な資機材は、すでに会場に準備されている。 真空掃除機には、ウォンドと吸込み口がセットしてある。 作業表示板は既に所定の位置に立ててある。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な資機材及び数量は、資機材一覧表を参照すること。 資機材が過不足なく準備されているか点検し不足があれば申し出る。 	<ul style="list-style-type: none"> 資機材の点検終了後、所定の位置に立ち、資機材の準備が完了したことを審査委員に申し出る。
競技開始の挨拶	<p>所定の位置に立ち、審査委員の始めの合図で、「はじめます」と挨拶を行い、競技を開始する。</p>	<p>片手をあげ、一礼する。</p>	<p>作業開始を申告する。</p>
作業準備	<p>真空掃除機を保管場所から作業場所の近くへ移動し、電源コードをコンセントに差込み、始動点検を行う。</p>	<p>吸込み口に手をあて、風量があるか点検する。</p>	
入室の挨拶	<p>入口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼します」と一礼して入室する。</p>	
除塵 (真空掃除機)	<p>真空掃除機を使用し、外から入口を除塵し入室する。</p> <p>室内での作業手順は、繊維床作業手順のとおり行う</p> <p>ゴミ箱を持ち上げて除塵する。</p> <p>前進しながら吸塵する。</p> <p>作業が終了したら掃除機を室内より出してプラグを抜く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 入口のゴミを踏まないように広めに足場を確保する。 吸込み口を床に強く押つけない。 イスを手前に引き出し、机の下の除塵を行い、もとに戻す。 掃除機本体は手で持って移動する。 プラグを持って抜く。 	<p>ゴミは、「シュレッダーで裁断した紙屑を50ml程度均等にまいてある。</p> <p>掃除機のコードを持って抜かない。</p>
点検	<p>指差し又は目視点検を行う。</p>	<p>資機材の忘れ、ゴミの取り残しがないか点検する。</p>	<p>声を出さない。</p>
退室の挨拶	<p>出口にて、室内に向かって退室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼しました」等と一礼して退室する。</p>	

<p>しきざい かたづ 資機材の片付 け</p>	<p>しんくう そうじき 真空掃除機のコードを巻き、真空 掃除機を保管場所に戻す。</p>		
<p>しゅうりょう あいさつ 終了挨拶</p>	<p>しよてい いち た 所定の位置に立ち、終了の挨拶を おこな 行う。</p>	<p>しゅうりょう など 「終了しました」等の い しひょうじ あこな 意思表示を行う。</p>	<p>さぎょう しゅうりょう しんこく 作業終了を申告す る。</p>

きょうぎかだい しょう しんくうそうじき しょう
ビルクリーニング競技課題1 で使用する真空掃除機の仕様

ながさきたいかい しょう しんくうそうじき かき しょう れんしゅうじ しょう そうじき そうい
長崎大会で使用する真空掃除機は下記の仕様となっております。練習時に使用する掃除機と相違が
あると思われまますので、ご指導にあたりご利用いただければ幸いです。



でんげん しゅうのうじ
電源コード収納時にフックを使用する

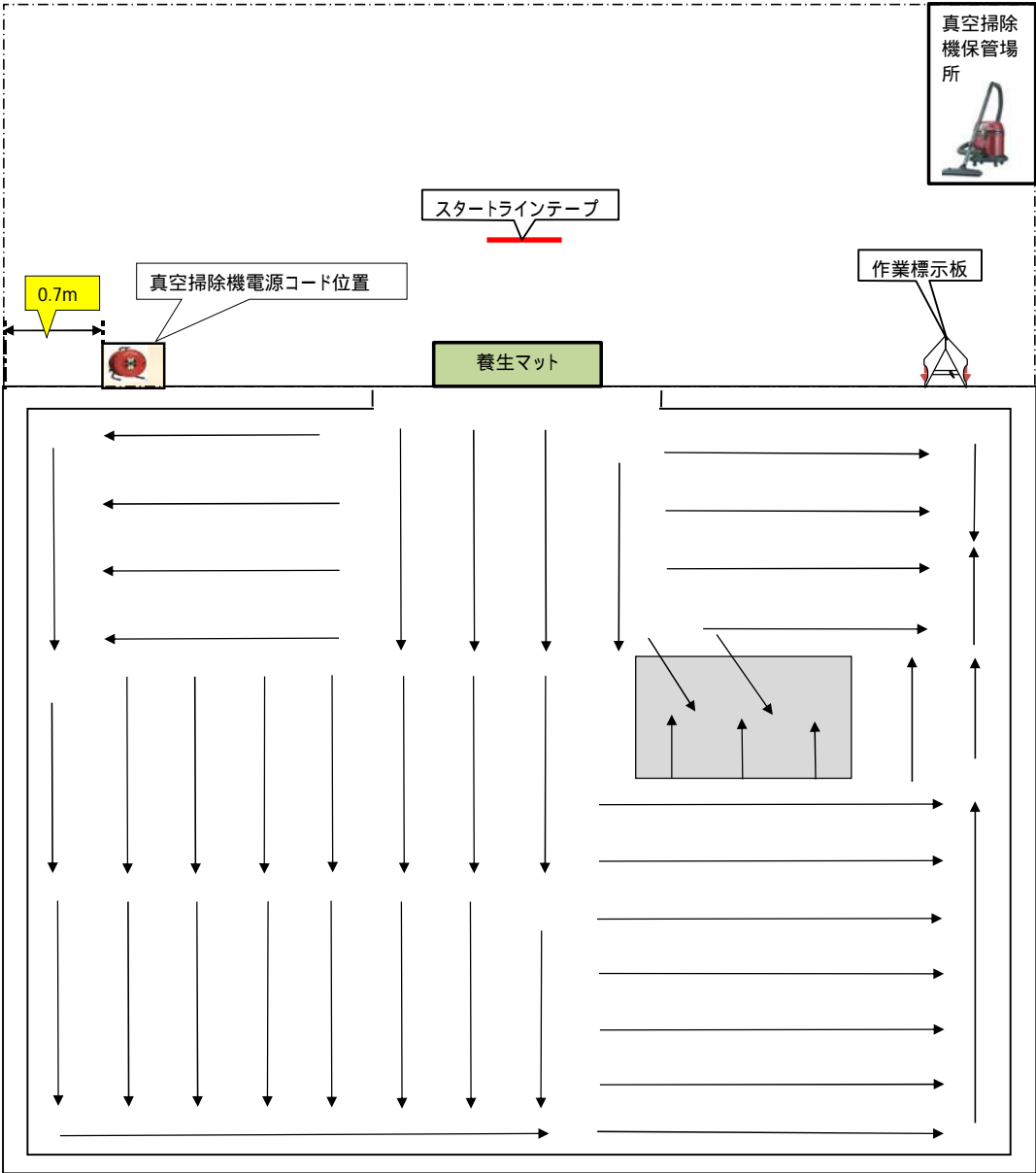
きゅういん さしこみぐち
吸引ホース差込口

【真上】



でんげん しゅうのうじ
電源コード収納時にフックを使用する

繊維床清掃作業手順



注：
・作業の進行は ~ , 吸引回数を入れたものではありません。
・吸引むらが無いように適切な間隔で吸引する

課題2：弾性床清掃及び机上清掃作業【時間：10分、作業手順の詳細は、別紙7-1乾式モップ作業手順、別紙7-2水拭きモップ作業手順、別紙7-3机上拭き作業手順を参照】

作業仕様(課題2-1) 安全で無理のない姿勢で作業を行うよう努めてください。

作業工程	作業方法	補足事項	備考
資機材の準備	<p>・作業に必要な資機材(モップ・タオル等)は、すでに作業用カートの上に準備されている。</p> <p>ワンタッチモップ柄の長さを調整する。</p> <p>ダスタークロスを乾式モップヘッドに取り付けてから作業用カートの上に置く。</p>	<p>・必要な資機材及び数量は、資機材一覧表を参照すること。</p> <p>・資機材に不足が無く準備されているか点検し、異常があれば申し出る。</p>	<p>・資機材の点検終了後、所定の位置に立ち、資機材の準備が完了したことを審査委員に申し出る。</p>
競技開始の挨拶	<p>所定の位置に立ち、審査委員の始めの合図で「はじめます」等と挨拶を行い、競技を開始する。</p>	<p>片手をあげ、一礼する。</p>	<p>作業開始を申告する。</p>
作業準備	<p>作業用カートを保管場所から作業場所の近くへ移動し、作業標示板を立てる。</p>		
入室の挨拶	<p>入口にて、室内に向かって入室の挨拶を行う。</p>	<p>「失礼します」と一礼して入室する。</p>	
イス上げとゴミ処理 (1) イスをあげる (2) ゴミの回収 (3) ゴミ袋のセット	<p>作業前にイスを机の上にあげる。</p> <p>ゴミ箱にセットされているビニール袋を回収する。</p> <p>回収したビニール袋をカートの袋の中に入れる。</p> <p>ビニール袋の替袋を取り出し、ゴミ箱にセットする。</p> <p>ゴミ箱を机の上にあげる。</p>	<p>・机は動かさない。</p> <p>・イスは机からはみ出さないように正しくのせる。</p> <p>・ビニール袋を正しくセットする。</p> <p>・ゴミ箱は机から、はみ出さないように正しくのせる。</p>	

除塵作業

(乾式モッ

ブ)

ダスタークロス^{そうちやく}を装着^{まわら}した
乾式^{かんしき}モップ^{もっ}ヘッド^{へっど}は入口^{いりぐち}の養生^{ようじょう}
マット^まの上^{うへ}でモップ柄^えに取り^{とり}付け
る。

乾式^{かんしき}モップ^{もっ}で、外^{そと}から入口^{いりぐち}を
除塵^{じょじん}し、入室^{にゅうしつ}する。

室内^{しつない}での作業^{さぎょう}手順^{ていじゆん}は、乾式^{かんしき}モッ
ブ作業^{さぎょう}手順^{ていじゆん}のとおり行^{おこな}う。

ゴミは前^{ぜん}進^{しん}しながら出口^{でぐち}に向^むか
って1箇^か所に集^{あつ}める。

ヘッド^{へっど}を柄^えから外^{はず}す。

使用^{しやうず}済^ずみのダスタークロス^{だすたーくろす}を
ヘッド^{へっど}から外^{はず}し、カート^{かーと}の袋^{ふくろ}の中^{なか}
に収^{しゅう}納^{なう}する。

柄^えとヘッド^{へっど}をカート^{かーと}に戻^{もど}す。

小型^{こがた}ほうき^{ほうき}と文化^{ぶんか}ちり取り^{ちりとり}を
使用^{しやうず}し、集^{あつ}めたゴミ^{ごみ}を回^{かい}収^{しゅう}する。

ゴミ^{ごみ}の取^とり残^{のこ}しがな^ないか点^{てん}検^{けん}す
る。

小型^{こがた}ほうき^{ほうき}、文化^{ぶんか}ちり取り^{ちりとり}を
カート^{かーと}に戻^{もど}す。

・柄^えの先端^{せんたん}には親^{おや}指^{ゆび}を添^そえ
る。

・ヘッド^{へん}の辺^{へん}は広^{ひろ}い方^{ほう}
先^{せん}行^{こう}させる。

・入口^{いりぐち}のゴミ^{ごみ}を踏^ふま^まない
よう^{よう}に足^{あし}場^ばを確^{かく}保^ほする。

・ヘッド^{へっど}は、床^{ゆか}から離^{はな}さ
ない。

・使用^{しやうず}済^ずみダスタークロ
スはカート^{かーと}の袋^{ふくろ}の中^{なか}に入^い
れる。

・ゴミ^{ごみ}の取^とり残^{のこ}しがある
場^ば合^{あい}は、小型^{こがた}ほうき^{ほうき}と
文化^{ぶんか}ちり取り^{ちりとり}を^{しやうず}使用^しし
回^{かい}収^{しゅう}する。

・ヘッド^{へっど}は、カート^{かーと}上^{じやうぶ}部^ぶ
にスポンジ^{めん}面^{めん}を上^{うへ}にして、
邪^{じゃ}魔^まになら^なないよう^{よう}に置^お
く。

ゴミは「おがくず」を
50ml 程度^{ていど}均^{きん}等^{とう}に撒^まいて
てある。

点^{てん}検^{けん}の^{さい}際^{さい}に^{こえ}声^{こえ}を^だ出^ださ
ない。

さぎょうしやう かだい
作業仕様(課題2-2)

さぎょうこうてい 作業工程	さぎょうほうほう 作業方法	ほそくじこう 補足事項	びこう 備考
みずふ さぎょう 水拭き作業 (モップ)	ゆかぜんたいを拭く。 室内での作業手順は、水拭きモップ作業手順のとおり行う。 コーナー周りと机の足元は房系に手を添えて拭く。 モップは適宜裏返し、モップ全体を使って拭く。 モップは横拭きとし、後退しながら拭く。	・拭き残し、拭きむらがないようにする。 ・柄の先端に親指を添える。 ・房系が幅木、机の脚部に触れないようにする。 ・拭いたところを踏まないようにする。	
ぼこ ゴミ箱とイス下ろし	安全に音を立てないように下ろす。	足の上に落とさないように注意する。	
きじょうふ 机上拭き	青色のタオルを八折にして持つ。 机の上を青色タオルで水拭きした後に、白色タオルでから拭きする。	・タオルが汚れたら、きれいな面を出して拭く。 ・机の縁を含めて、四隅から中央へと拭く。 ・横拭き、縦拭きを行う。	
てんけん 点検	指差し又は、目視点検を行う。	資機材の忘れ、ゴミの取残し等の点検を行う。	点検の際に声を出さないこと。
たいしつ 退室の挨拶	出口にて、室内に向かって退室の挨拶を行う。	「失礼しました」と一礼して退室する。	
しきざい 資機材の片付け	作業標示板を作業カートに収納し、作業カートを保管場所に戻す。		
しゅうりやう 終了の挨拶	所定の位置に立ち、終了の挨拶を行う。	「終わりました」等の意思表示を行う。	作業終了を申告する。

だんせいゆかせいそうおよびきじょうせいそうさぎょうしゅうりやうご
弾性床清掃及び机上清掃作業終了後のお願い

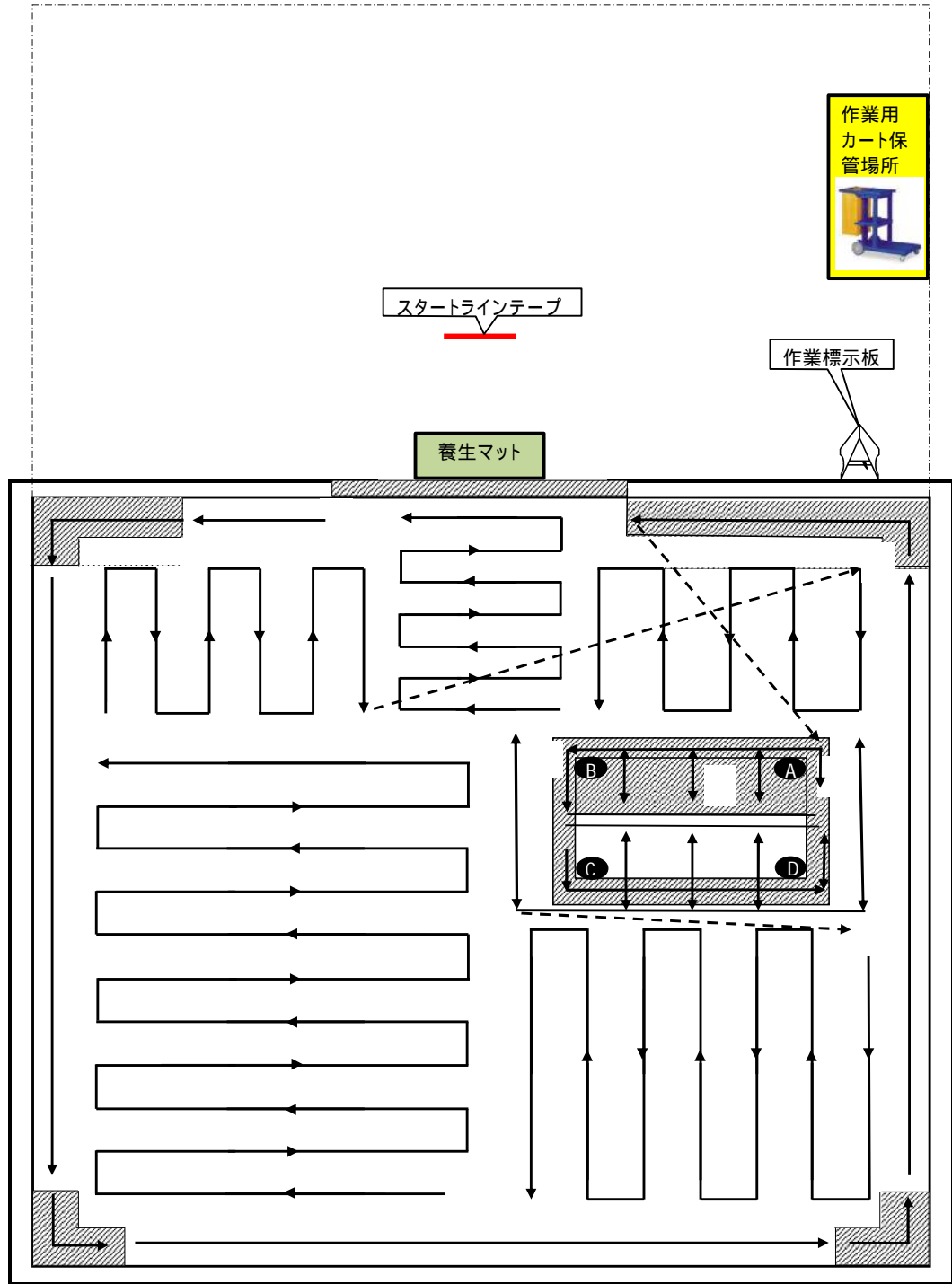
みずふ さぎょう しやう ふさ きじょうみずふ よう あおいろ かいじやうない していはしよ
水拭き作業で使用した「モップ房」と机上水拭き用タオル(青色)については、会場内の指定場所


きょうぎしやしん みずあら かぎ かた しぼ きょうぎ へんきやく みずあら
で競技者自身が水洗いし、できる限り固く絞ってから競技スタッフに返却してください。水洗い

ばあい きょうぎ みずあら しじ
していない場合は、競技スタッフが水洗いするように指示をします。

水拭きモップ作業手順

べっし
別紙7-2



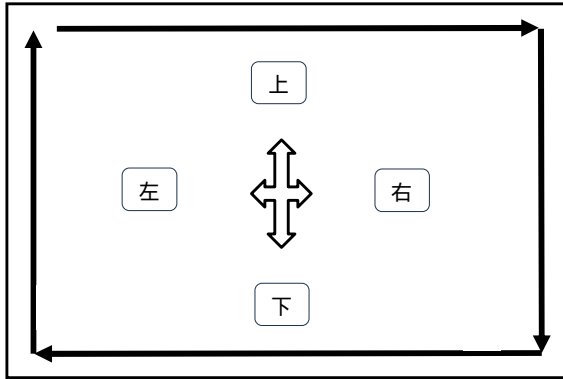
注：
ん。  印は手を添える箇所を示しています。水拭き回数を入れたものではありません。

- 幅木側を1周すること。(コーナーは手を添えます)
- Aの脚回りを手を添えて拭く
- 机の下を手を添えて拭く
- B脚, C脚, D脚の順に脚回りを手を添えて拭く
- 机の脇(壁側)を拭く
- 机の下を手を添えずに拭く
- 机の脇(入口側)を拭く
- 拭きムラがないよう適切な間隔で拭く
- 入口は手を添えて拭く

机上拭き作業手順

共通事項

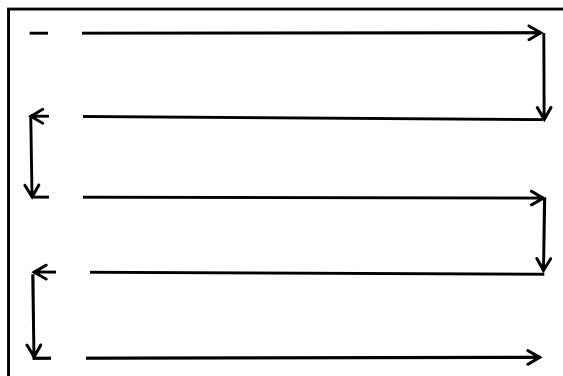
選手は審査委員に正対し動線図に示された場所に立つ(縦拭き・横拭きも同様)



作業者の立位

縁(机の4辺)の拭き方

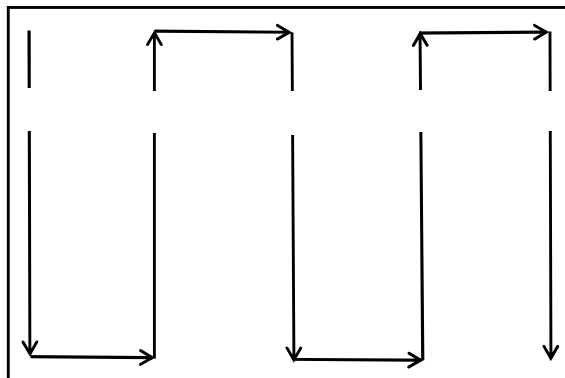
机「上端」の縁を左から右へ順で机の「縁」を拭く。左手で拭く場合は、机「上端」右側からスタートしても構わない。



作業者の立位

中央の拭き方【横拭き】

～ の様に机「中央」を上端から手前へ縦拭きによる拭き方で拭き残し・拭きムラの無いように拭く(拭く回数指定しない)。左手で拭く場合は、机右側からスタートしても構わない。適宜タオル面を変えながら拭く。



作業者の立位

中央の拭き方【縦拭き】

～ の様に机「中央」を上端から手前へ縦拭きによる拭き方で拭き残し・拭きムラの無いように拭く(拭く回数指定しない)。左手でタオルを持って作業する場合は、右手による拭き方の「逆(～)」になっても構わない。適宜タオル面を変えながら拭く。